

## 銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役  
橋本 健一郎

## 3月のアルミ概況及び4月の見通し (1)

## 予想レンジ

LME現物後場買い	2,300~2,500ドル	●
スクラップ	-10円	●
為替	135円~140円	●
	(1か月間TTM)	変わらず

## ■国際概況

前半は米連邦準備理事会(FRB)の慎重な利上げ見通しによるドル安や、中国の強気工業生産データや予想を上回るPMIなどプラス材料もあったが、米消費者信頼感指数の弱気な内容や米金融システムに対する警戒感などを嫌気しDOWN。

3月15日時点で2,272ドル(セツル)と月初価格か42ドルDOWNの前半締めとなった。

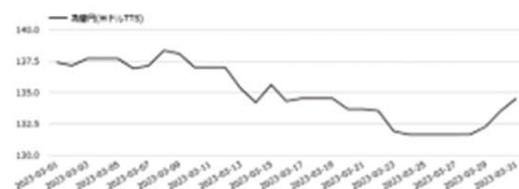
後半は中国の景気回復期待などのプラス材料があったが米国内での利上げ継続見通しを背景にしたドル買いの動き、予想以上の米PCEデフレーターを受けた利上げ観測を嫌気しDOWN。

月末日の後半スタート価格は63ドルDOWNの2,304ドル。

## ■前月の経済指標

## ◆月間のドル/円レート (TTS)

137.41 → 134.53 (円)



出典 MIRU

## ■国内指標

## 自動車生産

生産動態統計によると2月の自動車生産台数は前年比+6.9%の70万1,312台。輸出は前年同月比+0.9%の29万2,956台。

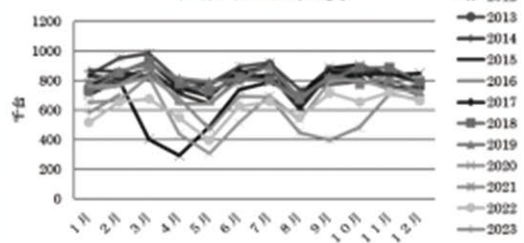
	12月	1月	2月
生産台数	66万1012台	58万5935台	70万1312台
前年比	-1.3%	+12.4%	+6.9%

## 自動車販売台数

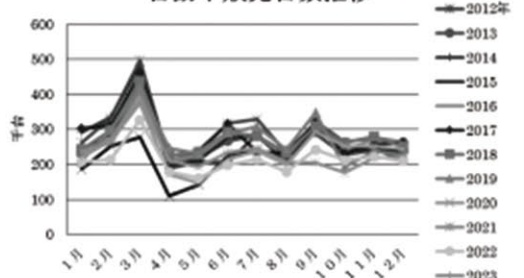
日本自動車販売協会連合会によると3月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+15.7%の37万8,557台。

	1月	2月	3月
販売台数	22万9497台	26万9837台	37万8557台
前年比	+10.8%	+24.3%	+15.7%

## 自動車生産実績



## 自動車販売台数推移



## 住宅着工戸数

2月の新設住宅着工は、貸家は増加。持家及び分譲住宅が減少した。このため、全体で前年同月比0.3%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比3.8%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は 64,426 戸

・前年同月比 0.3%減、先月の増加から再びの減少

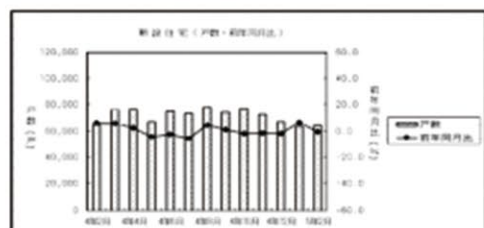
○新設住宅着工床面積は 5,201千㎡

・前年同月比 1.5%減、先月の増加から再びの減少

○季節調整済年率換算値では 859千戸

・前月比 3.8%減、3か月ぶりの減少

	12月	1月	2月
新設住宅着工戸数	6万7249戸	6万3904戸	6万4426戸
前年比	-1.7%	+6.6%	-0.3%



出典 国土交通省統計

(「3月のアルミ概況及び4月の見通し」は次号につづく)